

事後学習

中学生の提案ポスターづくり授業のモデルプログラム


50分×2コマ

目的

課題解決型職場体験をふりかえることを通して、
学んだことや成長したことを意識化するとともに、
ミッションをふりかえり、よりよいミッションの解決策を練り上げる。


1 Orientation オリエンテーション 15分

「職場体験のライドショー」
各事業所でどんな体験してきたのか、
写真と担当
生徒のコメントで振り返る。



2 Game フリップゲーム 10分

「職場体験で印象に残っていること／道具／言葉は？」
それぞれお題について、
A4用紙にプロッキー
で書き出し、フリップ
のように掲げる。ペア
になり記入した内容と
それにまつわるエピソードを共有する。



4 Meeting 発表会までのスケジュール確認と 作戦会議 15分

- 発表会の概要と当日までのスケジュールを確認し、見通しをもたせる。
- グループごとにポスターのブラッシュアップ＆発表練習の作戦会議をする。

3 Planning 中学生提案 ポスターの作成 60分

下記を参考にポスターをつくる。
時間があれば、それぞれのグループの
ポスターを見合い、感想や質問を伝え
更なるブラッシュアップを行う。

POINT
職場体験の日報や
資料を見返すことを
忘れずに！必要であれば
インターネットや本などで
追加情報を調べる

Point!

★ 中学生提案ポスターづくりのポイント

職場体験の内容をふりかえり書き込むだけではなく、
ミッションに対しての提案と更にブラッシュアップした点、
工夫したところを記入する。

- 〈ポスターに盛り込む内容案〉
- 訪問先の正式事業所名、メンバーの名前
 - ミッション
 - ミッションの背景
 - ミッションを解決するためにやったこと・工夫したこと
 - ミッション解決に取り組んでみて新たにでてきた課題
 - 仕事をする上で大切だと思ったこと
 - 仕事を通して、うれしかったことや褒められたこと
 - 事前学習から職場体験を終えるまでの感想

POINT
絵や写真を使用し、
具体的に何をやったか
記入する

写真入りで
丁寧に
説明する



発表会


事業所を招いた発表会のモデルプログラム

50分

1 Game 導入 10分 「集合ゲーム」

ゲストと中学生の
交流を促し、
緊張をほぐします。

お題（血液型、誕生日、好きな食べ物など）を
提示し、同じ回答の人で集まります。
最後のお題でできたグループ内で、簡単な自己紹介をします。




2 Presentation 発表タイム 25分 「プレゼンタープレゼン」

グループの中で、プレゼンする人
(プレゼンター)を3人決めます

POINT
クイズやインタビューを
入れたり、
聞きに来てくれた人を
巻き込みながら
楽しんで発表できると
GOOD!

プレゼン5分 (+質問タイム3分) ×3回
(プレゼンターは毎回交代)

事業所の方と、
プレゼンター以外の
メンバーは、
他のグループの
発表を聞きに行きます



3 Feedback 「質問・心を込めたアドバイス」 10分

プレゼンを聞いたグループに
コメントを書いた付箋を貼りに行きます。



フィードバックのポイント

- 事業所の仕事内容をよく理解した上での提案になっているか?
- ミッションが達成できる提案になっているか?
- じっくりと丁寧に考えた成果が感じられる提案になっているか?
- 大人が考えないような、中学生らしい、今までにない提案になっているか?
- 堂々と伝わりやすい話し方で発表していたか?

4 Review ふりかえり 5分

フィードバックを受け取ったら、
自分たちのプレゼン内容を振り返り、
事業所の方から提案を受けてのコメント
(ミッションの達成度、事業所としての次への展開、
これから中学生へ期待すること)、メッセージをいただきます。

Point! ★ 発表会のポイント

- 事業所の方から生徒のミッションに対する提案(企画)について、率直な講評や感想をいただくと、生徒の励みになったり、双方向で課題を考えるよさが期待できたりします。
- 中学校の文化祭で発表することで、お世話になった事業所の方だけでなく、地域の方にも活動を発信・交流する機会にもなります。
- 体験した2年生の発表を、1・3年生も一緒に聞くと、来年度のイメージが湧き、後輩へアドバイスすることで互いの成長につながります。